

事務事業 No./名称	■サービス部門 教育-13 小学校施設管理運営事業 □支援部門						
主管課	学校施設課	関連課					
分野名	学校教育						
目標 (目標値)	市立小学校16校の良好な教育環境を確保します。						
人口等の データ	データ区分	24年度	23年度	22年度	備考		
	人口	177,224人	177,204人	177,161人	・各年4月1日 (住民基本台帳)		
	世帯数	79,669世帯	79,217世帯	78,812世帯			
事業の対象者数	8,095人	8,070人	8,092人				
運営資源 状況	決算値(千円)	170,897千円	113,624千円	149,918千円	24年度人件費 7,824,912円/人 (23年度人件費) 8,427,745円/人 (22年度人件費) 8,519,656円/人		
	(国・県)						
	(負担金等)						
	(一般財源)	170,897千円	113,624千円	149,918千円			
	人員配置数	2.6人	2.0人	3.2人			
	人件費(千円)	20,345千円	16,855千円	27,263千円			
	協働の パートナー						
事務事業 運営経費	総事業費(千円)	191,242千円	130,479千円	177,181千円			
	市民1人当りの 経費(円)	1,079円	736円	1,000円			
	対象者1人当りの 経費(円)	23,625円	16,168円	21,896円			
ベンチマーク (県内外自治体 や民間団体と の比較値)	団体名⇒						
指標	評価	年度	21年度	22年度	23年度	24年度	最終年度(27年度)
		目標値					
◎目標を達成 ○目標に向かって前進 △横ばい ×後退		実績値					

評価のポイント

評価の視点	①効率性	事業費や人件費に削減余地はないか。	②妥当性	事業の目的と政策・施策体系の目標とが整合しているか。法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか。
	③有効性	事業の成果が得られているか。事業を休止・廃止した場合影響があるか。	④公平性	受益機会が偏っていないか。受益者負担は公平・公正か。

中事業に含まれる小事業の評価(⇒個別事業の概要は裏面)

小事業名	H24決算値	評価	適切=○、要改善=△(評価の視点を参照)	⇒ 方向性	A: 充実・拡大 B: 現状継続 C: 改善・見直し D: 統合縮小 E: 廃止・休止	
小学校施設管理事業	170,897千円	①効率性 ○	②妥当性 ○	③有効性 ○	④公平性 ○	⇒ ■A □B □C □D □E
	事業の概要	小学校施設及び設備の機能を維持し、児童等の安全を確保するために行う各種点検、修繕又は工事。				
		①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	⇒ □A □B □C □D □E
	事業の概要					
		①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	⇒ □A □B □C □D □E
	事業の概要					
		①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	⇒ □A □B □C □D □E
	事業の概要					
		①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	⇒ □A □B □C □D □E
	事業の概要					

事務事業の課題及び取組状況

H24年度の課題	御成小学校を除く多くの小学校が建設から25年以上経過しており、校舎外壁又は体育館屋根等に損傷の著しい箇所がある。学校教育活動に支障を来すことがないよう修繕にて対応しているが、中には修繕の限界を超えているものもあるため、大規模改修工事による対応が必要。		
課題解決のための取組	修繕及び工事にあたっては、限られた予算の中で効率よく執行できるよう、緊急性等の視点から優先順位を付けて随時実施した。また、児童の安全に係わるものについては最優先に実施した。	取組の結果	□解決 ■未解決
未解決の課題	限られた予算の中で執行している関係上、大規模改修工事を要する損傷箇所や学校要望については対応しきれない。		

中事業の評価と今後の方向性

中事業の評価	適切=○ 要改善=△ (評価の視点を参照)	①効率性 ○	今後の 方向性	A: 充実・拡大 B: 現状継続 C: 改善・見直し D: 統合縮小 E: 廃止・休止	※□事業完了
		②妥当性 ○			課長等名
		③有効性 ○		校舎外壁・屋上防水又は体育館屋根の改修については、建物本体の延命につながるものであることから、今後、損傷の激しいものから順次、計画的に改修工事を進めていきたい。	↓ A
		④公平性 ○			学校施設課長 渡辺 英史

(2面) 個別事業の概要

(単位:千円)

小事業名	ザイムスコード	個別事業名	24年度予算	24年度決算値	評価⇒適切=○、要改善=△(1面の評価の視点を参照)			
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
小学校施設 管理事業	主な 個別 事業	144 ペンキ・木材等消耗品費	2,500	2,500	○	○	○	○
		144 各小学校各所小破修繕料	85,500	95,332	○	○	○	○
		144 自家用電気工作物点検手数料	2,812	1,664	○	○	○	○
		144 消防用設備等点検手数料	2,415	521	○	○	○	○
		144 給食用小荷物専用昇降機点検手数料	2,356	857	○	○	○	○
		144 トイレ清掃業務委託料	5,717	5,644	○	○	○	○
		144 受水槽等清掃業務委託料	1,345	1,218	○	○	○	○
		144 給食室換気扇等清掃業務委託料	3,014	1,152	○	○	○	○
		144 植栽維持管理業務委託料	1,800	1,800	○	○	○	○
		144 給食室ガス器具点検業務委託料	1,008	840	○	○	○	○
		144 油汚泥収集・運搬業務委託料	2,075	1,616	○	○	○	○
		144 油汚泥処分業務委託料	1,826	1,704	○	○	○	○
		144 御成小学校ことばの教室外構工事請負費	13,440	11,067	○	○	○	○
		144 七里が浜小学校非常用屋外階段改修工事請負費	9,345	10,500	○	○	○	○
		144 大船小学校北棟屋上防水等改修工事請負費	15,330	13,282	○	○	○	○
		144 関谷小学校校舎外壁(北西面)改修工事請負費	18,060	17,966	○	○	○	○
	主な 個別 事業							
	主な 個別 事業							
	主な 個別 事業							
	主な 個別 事業							